

平成 30 年 人口動態統計 の概要

出生

出生数は8,407人で、前年の8,635人より228人減少した。また出生率(人口千対)は7.7で前年の8.0を0.3下回った。区毎の出生数は、青葉区2,084人(△119人)、宮城野区1,826人(△64人)、若林区1,222人(+4人)、太白区1,898人(+44人)、泉区1,377人(△93人)となった。(括弧内は前年増減数) 合計特殊出生率は1.25であり、前年の1.26を0.01下回った。

死亡

死亡数は8,996人で、前年の8,763人を233人上回った。また死亡率(人口千対)は8.3と前年の8.1を0.2上回った。区毎の死亡数は、青葉区2,597人(+158人)、宮城野区1,507人(+19人)、若林区1,134人(△5人)、太白区2,046人(+56人)、泉区1,712人(+5人)となった。(括弧内は前年増減数)

死因別にみると、悪性新生物の死亡数は2,577人(死亡総数に占める割合は28.6%)と前年と同様死因順位第1位となった。第2位が心疾患、第3位が脳血管疾患と前年と同じ順位となった。また、乳児死亡は18人で、前年16人より2人増加し、新生児死亡は8人で、前年と同じであった。

出生と死亡の差である自然増減数は△589人で、前年の△128人より461人減少し、自然増減率(人口千対)は△0.5で前年の△0.1を0.4下回った。

死産

死産数は165胎で、前年の186胎より21胎減少し、死産率(出産千対)は19.2で、前年の21.1を1.9下回った。

婚姻

婚姻件数は5,750件で前年の5,904件より154件減少した。

離婚

離婚件数は1,697件で前年の1,763件より66件減少した。

時間でみた人口動態(仙台市)

		件 数	発 生 間 隔	1日当たりの件数
	出 生	8,407	62.5 分に1人	23.0
	死 亡	8,996	58.4 分に1人	24.6
	乳 児 死 亡	18	20.2 日に1人	0.05
	新生児死亡	8	45.6 日に1人	0.02
	死 産	165	53.0 時間に1胎	0.45
	婚 姻	5,750	1.52 時間に1組	15.8
	離 婚	1,697	5.16 時間に1組	4.64
主要死因	悪性新生物	2,577	3.40 時間に1人	7.06
	心疾患(高血圧性除く)	1,332	6.58 時間に1人	3.65
	脳血管疾患	832	10.53 時間に1人	2.28
	老 衰	799	10.96 時間に1人	2.19
	肺 炎	416	21.05 時間に1人	1.14